るかの如くである。

それかある

丰 7 舖 本 田 日 春

るれ質でメッキたれ放飛 胃腸病気

◆一千秋氏は自ら語りつ、自ら窓 融」さか「エナージー」 さかい 更に能率は上るさいふもの を 松下値さものる人が、こんな粗末の 本での名式と云はれてぬる程の、 しば何いい、関係があらうさ、日 な三流のアメートの、たかなダンな三流のアメートの、たかなダンせは既ほなかつたからで、呼続とせなるを得なかつた。 の今も方外出しました。……が、「小夜子さんはか都守です。ほん「小夜子さんはか都守です。ほん さう云って自分で膨なかけた。 の今も方外出しました。 佐さ小夜子さ親からうさ、よし 大郎の心から綺麗サッペリさ

深新にも、糖焼するこさが出来 せんか、又それによって緑分を かたの

こは、雑誌を置んでり織物をした りしたっ ない上にはコロンピアの蓄音

その前に歓立が立て、あつたりもして、髪のがの部屋には戦盛かあり

→: 「見て脚踏りでなし、脚いて 車階りでなし、数にいよもので すよ、度看 の中から美 り、、、数能なる合社の製物等で頭が、数能なる合社の製物等で頭とた時など、たさへ五版が、数した時など、たさへ五版が、数能なる合社の製物等で頭が、数能なる合社の製物等で頭が、数能なる合社の製物等で頭が、

の人さしてゐる際更に官民のおり登録を確か蒙つたものもあり及蒙と賞與減額によつて既に事實上

賛否兩論に岐る

新京支社より内田新總裁は着低されので、これが準備のため致めて、たれが準備のため致めて、たれが準備のため致めて、たれが準備のため致めて、ため、で、これが準備のため、対対があった。 の中であるが、これも欧山首 さいなつたもので本年度の金菱像 歴をも陶誦し絵事旨の態"を決するが、これも欧山首 (新典市場の) (新典市場の) (大学の) (大学の)

言論界の支持で

充分努力したい

新聞通信社幹部を招待し

內田滿鐵總裁挨拶

物件費節約九百萬圓

満鐵の營業費豫算 必要生 1:

中が巣食つてゐた。中が巣食つてゐた。

7

迅速ススス富山帯道具店

品質優良

價格低廉

連羇街常盤座前

いっていること

こゝに、小夜子は住んでゐるの

る、不足材料の集まり大一覧いた
あるので引戦・戯歌歌版 で根以下冬職版を排禁し午發會をかった、続し彼等の旅歌 世七日正午廳布雅宗の社主に若規のかった。続し彼等の旅歌 『東京廿七日登』内田滿鏡總裁は「中 蒙問題に関する意見の交換を得ふ では、大人等はサ九日午後三時東京會 で、大人等はサ九日午後三時東京會 若槻首相等を 內田總裁招待

幾らか進展

王正廷氏の外交談

で、中の下に位するものであった状のアパートはアパートと

插國 1: 前の方の部屋にはデスクだの格一 伊枝 藤 順

松下伯の話へし

三郎 笑を含みながら、

さ、する、松下俊は、穏和な徹下こちらへ」 をの様子がまるで火郎の來るの

そ、陰既を上かり切ったは、を さ次郎は思けず云った。

き懸ひ官、二階のがへ上がつて(何の部屋なんだらう?)

驚く勿れき二里半

投。

外人商館 0

國際運輸機會 留和六年六月廿七日 國和六年六月廿七日

藏甚子金 士博学医一大大七電·八七通西連大 • 向中通車電場版面級打計

頁債

削門專力精腦強新最製逸獨 リアニ店業各 囮 局 薬 原 大 計會式株業資本日

第十期決算公告 粒 二 回 一 ルス数テ果結 用服前分十三 就 金 價藥 店理代據洲滿 元寶發洲滿

な絵儀なくせしめな動機は何でと見て、異して然らば階原外交を見て、異して然らば階原外交のは、異して然らば階原外交のはないのが、異して然らば階原外交のではない。此級をか暖に事實

子江中下流にその經濟勢力な間

あるかっ

ほんこん丸船客『門司

で、すぐに自動車を飛ばせて、 で、すぐに自動車を飛ばせて、

その部屋に話してゐた二人がわ

では、然と前記の引文にはかなり が、然と前記の引文にはかなり たいて正しいさ私し認めはする



【上海廿六二 数】 外交部長王下廷 氏で全頭重光代理公使さ共に南京 して経動に認める脚に行かね 有は昨年の日支新聞中協定の際 では五 五 東税率適用について終合 つて居らの、文特別の取決める おいから新校率適用について終合 では五 京税率適用について終合 では 五 京税率適用について終合

三、日支法権交渉はいくらか進展したが、それさて他國この交渉の後を一歩づ、迫つかけてゐる程度に過ぎない、勿論日本側から何等と案が提示された事質も

七月中旬に實行 大藏省の原案決定 勸銀重役減俸

曹記五名、鬱東二名、陰東一名、陰東一名、陰東一名、陰東一名、陰東一名、陰東一名、陰東一名、

たる特別法廷の数 二名、醫師一名。 三名、醫師一名。 ・主挨拶を述べ、こ事二名、檢事一名。 ・主挨拶を述べ、こ事二名、檢事一名。

可法部から設置命令

日

後における土地整理し交渉の離監 人とこと特別區土地管は一見解の根違いり、交渉 国東野戦に見解の根違いり、交渉 大に東支軽 大人さと特別區土地管井局の画敬以

引揚説傳はる

、政府さの正式折断に劉する態、軍・診議官會議への附議方法、在警年限短稲

改正米穀法

腐前回に引渡、慰益矢吹正案につの職が、監合は二十七日午前十時より散歴、監合井上込む以下谷を登出の場合が、とはなり、おのののでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、といいのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これ

恩給法改正審議

伊通河堰止工事

愈よ着手す

料 手當等合して二千數百萬 料 手當等合して二千數百萬 が 然るに人:数は職「厭、傭員」

構造が本際だった。

たいで意味される様に全諸代表 い、東京と耐京とのが顔を間違く てはるない。

た。で大郎は靴を脱いて上がっ

を離つて來るされ愛想に云つた

支那暴民を監視して

第廿七日中に工事完成の筈『長春

門野山川兩氏

東亞

0

13

滿鐵新首照招待

性気性問題委員門野軍九郎さ山心

耐してその内臓も注目一【東京二十七日愛】欧正米毅法に

は批准の日より効力を

交渉は

府さの正式挑戦に黙する態度が針 であるが三是官會職(多分二十七 であるが三是官會職(多分二十七 日を以て終了と今月中に軍事凝議 の正式挑戦に黙する態度が針

●定通り七月一日から實施でる事の決定を待つて上奏御録がね傾き

において出して述べ午後二時試會した。 対して関心を持ち御計畫の達成のである。 対して関心を持ち御計畫の達成現下ある。 である。 対して関心を持ち御計畫の達成現下がある。

生活を脅かされる

満州の兵備を充實する。兵隊されないがらないれば、難歌しない方も、さいがない、難歌しない方も、さいがら歌

賛成の理由

り力が耐京及び上海を通じて揚

別政策な、将職影響を把切って 関係送押進め得るかさ言ふ監に

さするようなものだが。

るべきここでもわるまい。 略問 現内閣が新に採用した保電協協 現内閣が新に採用した保電協協

航空路を月世界へまで延長しようまで延長しようまする。丁度歌亞まで延長しようまする、丁度歌亞

一成る資産保管委員會 大震災 の一次の 資産保管 委員長は「カントとす、本委員会は「カントとす、本委員会」

収支は て支那貨幣を 三長官會議

電長は 支那人より、選 なった 一個政派任命の支那人三名、 中國政派任命のロシア人二名 して一割の減緩をが行する。 中國政派任命の支那人三名、 中國政派任命の支那人三名、 中國政派任命の支那人三名、 つて一割の減緩を勤役したので、 中國政派任命の支那人三名、 つて一割の減緩を勤役したので、 中國政派任命の支那人三名、

きなから一概して日本に對する 満洲の特殊性が再認識する事に より園是領大陸政策の遂行をも はい間と領大陸政策の遂行をも ない。

を が今更満洲一元の新が針に が交が今更満洲一元の新が針に を がでいる。それ故に幣原

の幣原外交には以外

样の特徴が

40

して来ませう」 見て来ませう」

郷さする事に一貫と、如何なる 家の日本の支那政策は満洲を基 家の日本の支那政策は満洲を基

手にもようさしても不可能であ でけ満洲問題に関して南京 歌

メーカにのみ秋波な送つ

がでしも整説吹諭さして非厳さって別に命さすべきでもなく又つて別に命さすべきでもなく又つて別に命さすべきでもなく又

選出されなかったからである。選響法が極本的欧正を見るさう

おるこ言ふ見がある。例/ばあるこ言ふ見がある。例/ばあるこ言ふ見がある。例/ばれる歌文政歌が最近に然であって漸州問題を繋なる歌文外交のて漸州問題を繋なる歌文外交のの一部門させる後來の二元館は行て大勝に「整度外交の一部門させる後來の二元館は行て大勝度外交の一部門させる後來の二元館は行うという。例/ば

第二般れて内閣領域 が共事が個々資本会 が共事が個々資本会

第一次 お吸り閣

緊急であるさ者へらるるに至つ

の勢力能量切取競争が残な壁への勢力能量切取競争が形を壁へ

すか、居りましたらちよつさお眼

受付にあた中年のがが。

「北梯小夜子さんいらつしやい

たける電子製資機能保の料理を を用本の総治者達の間に満洲に を用本の総治者達の間に満洲に を関ふ。第一は両内能事情、順

置き一純の事務を管理せらむ 、副局長二名を置き局長な援け しむ、但も一名はロシア人を任 しむ、但も一名はロシア人を任

副處長にはロシア人を任

の郷納交渉に移ったが交回収に至ら前の過渡

い的暫く本問題の交渉を打切二十



(竹口)

九

公布法令

適用は

司法官のも

つ義務

日

させいよく、関検察官の論告に入さあつさり一蹴し、被告一同起立

る前に規則制定當時の事情に就法律の適用に就いて意見を述べ

間島共產黨事件

豫審終結す

暴徒五百名の暴虐

けふ記事差止解除

○事件暴動の主動力さなつた金閣

た解釋を許らく述べ

官府時代の麻幌所輸入禁

定は司法官廳の機密に関する事 で遺 ながら公表は出來ね、 従って調書の取寄せに對して應

| 向檢察官の論告

名徳止吉(*)及、共犯徐蝦費(*)) 名徳止吉(*)及、共犯徐蝦費(*))

はころで覧にこつ事覧によつて名 を直接動機であることが自日の下 に騰された、即5

隆銀行具清殺未遂事件

成分に関する終極的決しさ法の精神を力談してから 響に對しては其後大陸 った。こかし取調の では、こかし取調の

劈頭辯護士國と檢察官との間に應令變造問題で早くも論戰の火蓋響事代で未突吸の身にあり、深纖瓷器で電話に壓られて入底、一同都能で規に處性是緊症を宣する情々と詰めかけ法廷外に溢るト大入満員――定級鞍皆中鐵野、 谷服名は鴻琪歌館の下に禦症された、梁のに梁の披いた同事代表後の較正が下される日さて早朝から傍聽 二十七日午前九時三十分から大連地が出院森本郷・建築・職飯 論戦の火蓋 外布の三階段を終て効力が生す 第一法律の制定には立案銀可、 いて左の妲き心悸を下した、即ち

法令の緩容を

の件に就いては解釋は勝手であ 皆の理由にして英支ない、近森 皆加さして提出しないものか論 書類さして提出しないものか論 が表現してがある。

要を入れ、ば食った者 素薬へり支那料理を贖い

大西洋橫斷機

1 他の能水出願者にごり餐販を敷めてあるがであるが何れにしても大連をる響であるが何れにしても大連をる響をあるが何れにしても大連をの響を表している。

便利の爲めに

8

海事審判日程

▲夏のお座敷に凉味を添へる品々 岩倉特製冷藏庫 御家庭の健康の爲是非冷蔵庫の御使用を▲貪物の腐敗し易い時季……… 0 大連市浪速 □ B A 二一三九 ○五八

哈仙島でたつた一本の樹

飛年の観察さなって居ったダンス

動抗して 大規模なるステーに

岩根氏 既に連續

ソラ、來た、島のおまはり

船に繋いて外官がキャビ る今夜はこの島油 土着民に数

に似てゐる、長頭鳥歌、鶴王気を破していてゐる、長頭鳥歌、鶴王気

好ばかり持つて聞った。

の大樹を買って使った、金の二せられた船に戦合せた果がこの

阿片が欲しいさ云つて二十

桑の神木を繞る島

の傳説

の二階で杯 運送業で漁業だ、農作物に耕地家の意味だらう、土民の生業は 、藍民の生間は會長の表頭見が藍民三月の食ひぶだけらな

型の大樹さ一行』へ一記者)のかにゆらぐ『嘉道は哈伽

群小ホールを壓倒すべく 場を建 した前記滅戯納入の機 常年日本號は二十六日数 設

版布劑に優るアセモ・タマレ際け 例子供方は日に是非一度 事**資特許 温泉藥**

洗面に五瀬。行水に二十稿。風呂 に一盃。(全講者名薬店にあり) 滿洲總代理店 上野藥局

セ將軍金州へ

右に就き座称協會特出を事工語を してダンスが自由に顕れたら好 にだらうさの見解から関東長官 がだらうさの見解から関東長官 がだらうさの見解から関東長官 を観びた出す事になつたのが 最も代表的なホールさして同歴 最も代表的なよールさして同歴 や大連な離る六十里、龍子窩を

が、 が、では、 が、でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でいる。 頭の票」を終名してゐる。合滿 良書)だ、島民は孫會長を「老だが經濟的た支配者は會長(孫 天氣陰院

けふの小相洋場(正午) は二四一面七五錢

試乘會中止

良 藥羅療

建島 鼻 湯

山海町本

根替大連四五二〇番

へるこでその成行さは一般より注目 一に難し猛然な評可逃航を試みて居った難し猛然な評可逃航を試みて居った。

有名称

No

公司

を除き最し健康的な場合かでメーキアップしたわけであるが、ヤーキアップしたわけであるが、ヤーキアップしたわけであるが、ヤーキアップしたおけであるが、ヤーキアップしたがは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、サールのでは、 営利を離れて經營

防空映畵公開

六月二十六日より

三十日まで

河

臨時競馬中止

殿日に際催すること、なつた野田に際催すること、なつた

兵兒帯、旣製品、十日町明石、京吳服、

全中

四圓……三圓……二圓……

般の 御客樣各位

の倉岩 夏座 敷 用 品 陳 列 會

氷入れ、清凉盆、硝子製品一切豐富に取揃へました岐阜提灯、座敷簾、夏屛風、蠅帳、團扇、ビール冷し

海務協會內 大ホール計畫

正午四時三十分より郷にてあったが雨天のためた日程態度された 野球日程變更 た記の如く 行される智

甲純 に事覧ださ考へその 原でいる。原でいるのでは、

一 大連の大和機動」を接手に 一 大連の大和機動」を流を勝うしてもでいるさころであったが、今日流じいから見せるのみに止まり を関いたと見せるのみに止まり をでいるさころであったので かった。 でいるさころであったので かった。 でいるさころであったので でいるさころであったので でいるさころであったので でいるさころであったので

世界早廻り機

歐行員毒殺未遂

-

な詐欺罪發覺

名越等け

に入る

展ノヴォシビルスッ廿六日教] 十日間世界早越りか目標に二十三日日間世界早越りか目標に二十三日時代宗ボスト・ゲッティ順氏のウイニー・メイ號に二十六日午後四年の時代宗ボスト・ゲッティ順氏のウケニ過ぎない。 野野時間数(三日さ五時三十五間)

半年前九時代

総會では他において企及し得ざる 提出する事さなつた、かくて演奏

ダンサ

優秀者を

大連-普蘭店間道路開

南西の風 曇一時 浦潮(午前八時五十分 市大時五十分 市大時五十分 は關係がないから何も判らないけださ思ふ。セメヨノフ將軍がけださ思ふ。セメヨノフ將軍がけださ思ふ。セメヨノフ將軍が モ氏の演奏會 新聞の雕塑師の解析館電話(建一間)四七六七 を提出すると同様で御座います 大連市浪速町 電話四三七九・七五四三番ます。 弊店の商品はこれを傷めずに返戻さるゝ限り銀行に小切手なでもお買求めになった品でお氣に召さぬ場合は進んで御返品の上代金を御受取願品物は直にお返へし下さい。販賣當時のまゝで御返品あれば喜んで御返金致ます。どばよかつたとお考へになったとか、又は其他の理由から十分なる御滿足を得られない判りになったとか、家族の方が別の品物をお好みのときとか、期節が急變して買はねお望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所にもつと安く買へることがおお望み通りの品質でなかつたものとか、同一の品が他所にもつと安く買へることがおか何なる商品でも船塚洋行よりお求めになつたもので少しでも工合のわるいものとか如何なる商品でも船塚洋行よりお求めになったもので少しでも工合のわるいものとか 日 慰納安凉 所 特價 金返 電氣 每週土曜日 磐城町 为 夜 具、座布團、秩父伊勢崎銘仙、 勿論相場もない、むちやな混亂掘出品山の如 遊園 コ 後援 主催 日本コロムビア蓄音器商會 品制度 滿 音

社會施設 お米の買ひ入れは今? 係

鐵

地

方課

以 四圓四十錢 日先當分高模型、從つ酸に依つて自来の前途

右之外が好みに施す 飛速町一ノ瀬模丁 金兰十 ふく 電話七四二九

御中食(11時7月

至午後六時半

樂堂

ド大演奏會

全滿各特約販賣店に 1011-00

刺刺にテツサド四・五ケース付 三三二章

らか日五月六

得日五月八

名名了 3 價宣 傳期間 いの程ユナイト社へ入社と リー・ドグ級の第一時候品は ネスト・パスコールの水跳っ る年頃」に決り、フラング。

女房」の役は極尾泥濘男が又同人が出演してぬた「マ

を乗りてゐるが七月中観東京で華 しついわ。た明石神郎は先づ實施 しついわ。た明石神郎は先づ實施

世界各國酒類

000

東京風菓子謹製

本記を ・ 本 本

味に一ヶ所切穴があつて松子が

三の蔵に入つた時

それから同じ様にし

つてあつさ思ふ間・微酷か見えな と思ふさそこらあたりが誤悪にな

金· □ 六金 ≘ 四· 三 三五三

人類と共にあれる

讀者優待券

| 大連正隆銀行製通

後經滿洲日報社

一日よりの大番組

造督計築

梶

原建築事務所

大連市俱馬町五二

電話六二八七番

関東廳第一級主任技術者 提原美雄

微はそのれ子を外して、機炊を

地上機器社提供の山ミスキーを でモンブランの嵐」は目下上峡が でモンブランの嵐」は目下上峡が が中であるが、凌草大勝館のみニ

見せた、京都在住,映画人は今後から関連に就いて建物等の機會ありこの見地から映画人の意志な代表する遊化者を物色中であつたが表する遊化者を物色中であつたが表する遊化者を物色中であったが表する。

日本各地名

産

白

一海食料品店、菓子館の 滋納內野州戶。二歲其他

店頭はリピーの練譜にて

ò

の館機は扇のさころまで際れて

れて

第二篇、決定左の艇を配役で報野、監督大塚奈一カメラ「財子細紋派」

w」で大磯ロケーションに行きドライア基配の撮影中あやまつて右でが、 ボーで大磯ロケーションに行きドライア基配の撮影中あやまつて右で

さがさに入れてあるらしくかく

下は無数の抽斗が緊然さ並んでがつてゐる。

ス 黒い繋が小起りながらその止まってぬる角籠の残に近づいて、づし ・ したのも角籠の残に近づいて、づし ・ 一人一人が様が同じ様な大きさ ・ の罹れ重さうに持つてぬるのだ。

後援 滿洲日報社

たが、呼吸ったか、突然、床をされが、呼吸ったか、突然、床をさ

流

河

(107)

するの

真不次は一つ一つ酸の扉を見て

さ明いた。中は間になつてゐて、 場の鑑穴に差してひよいさ残する がある。 彼は懐にのぞいてゐた十手を抜 さ廻してれずつてゐたが、ほん十手の受金のこころか、からか

が行み取りてある。中が使か続さればりてある。
こ階になってるて天飛が高い。
こ階になってるて天飛が高い。
こ階になってるて天飛が高い。 う、荒目橋の方から棚街のあたり

感激ご微笑の名映畵

は本町三丁目のが

大連劇場で開演 大連劇場で開演 大連劇場で開演 大連劇場で開演 大連劇場で開演 大連劇場で開演 大連劇場で開演

今夜より の年後」(微出志野学吉)の二つ

は精田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は精田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は精田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は精田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学吉)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学古)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学古)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学古)の二つ

は新田岡士氏作「ぶらんこ」(微出志野学古)の二つ

畸面座近く 虫除け 大切な衣類書画の

~~~~~~

お買上金五十圓毎に抽籤券同五圓及一圓毎に補助抽籤券進呈

◆…昨日来速した磁気は子一位 を船に向へに行つた連中「握手」 ませう」に先づ度ギモを抜かれ、 次に押し出された眺子の名刺に二 次に押し出された眺子の名刺に二

夏はうれし涯し なき海に思ふさまひたる頃となりました

金三十 錢より

そして値ごろの海水浴用品が豐富に取揃ひました。

は、大塚でありますが、大場は、名は曜町の出版でありますが、大場によった。 ないでありますが、大場になる。 ないでありますが、大場になる。 ないでありますが、大場にない。 ないでありますが、大場にない。 はいりないでない。 はいりないでない。 はいりないでない。 はいないでない。 はいないないでない。 はいないないないない。 はいないないないない。 のののののののではないないない。 を変にでありますが、大場は、 を変にでありますが、大場は、 を変にでありますが、大場は、 を変にであり、 を変にであり、 を変にであり、 を変にでいる。 はいないないないない。 ののでいる。 でいるのでいる。 でいる。 でいるのでいる。 でいる。 でいる。

流行の中心……金十八錢より 海水 浮 特選各學校校名入の他各型

大日傘・テント

浪

16

行

COLUMN TO SERVICE

MAN MOKEUDI

毛織物を皮み類保存の理想的保護者なり

其の効力・ナフタリンの回首倍以上

にして

防夷

智能は

上 △九 四 歩 ▲同 馬上 △九 四 歩 ▲同 馬 は見込みのない局面に相違ないが 本譜の二三歩打は拙策である。これは別三馬、同桂、同金ヨルさ指す方が優つてゐる。 ▲花田君が五 四歩さ打つて敵の馬利きを妨げた のは妙手である。 大三銀は敵に同飛さいでも 大三銀は敵に同飛されても同 大三銀は敵に同飛されてを をうが、六四香さ打つて然る後に ちうが、六四香さ打つて然る後に ちうが、六四香さ打つて然る後に が高級の含みの方が寄が早い。中 対氏の九三飛は蝇く六三飛さ指す 合請

三根

。院院

は一般であるまで、異常なの大変であるから、此一際の大変をなって、異常なるまで、異常ななが、いまして一般公開より學生デースを受けるが、いまして一般公開より學生デースを優勝を入るがら、此一際最に本紙刷り込むのではせぬさのこまで、といいまして一般にあるから、此一際最に本紙刷り込むのではせぬさのこまで、といいまして、

新田の「愛よ人類さ共にあれ」 中の上山草人帰朝:記念感識、松 下本社後缀の下に南座に然で上

愈々今明日限

南座の『愛よ人類と共にあれ』

機動変動八段△花田長太郎 特瀬 新 棋 戰 (止九)

戰 (北九)

人類と共にあれ』

讀者優待券

ドラッグ 

用心川 繪卷



伊諾二二六五七都 電話 五八一六番 テ

特別映畵公開 お安くお泊りが出來る 様 よ く 観 経 く 型線送呈

横井建築事務所 子 士 子 工 工 野井

物力ルカン饅頭炊機職所

緊縮節約の折柄 噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮

大連信禮町電車停留所前 心蒙 毛織 禁 大 電話回せ t 九番 器

半ガス

五十五銭

満蒙毛織特選 2 退治ませう… 骨の 元 **包 發** 町勞博市較大 店商谷大 諮

景品特等文化住宅一棟以下五等五圓商品券百本迄の大福引附 愈六月二 準洋服商組合の賣出 

はずもがな 殊にアイスクリームに用 ゐられて絕對衛生上安全 新鮮なる果實に、珈琲に て風味亦格別です ーミルクの品質優秀は云 職話食料品界の覇王リビ リビーのクリ ココアには是非… ク 絶對的であります 果實罐詰は 「リビー印」を 元 入 輪 終 會商易賀ルタンエリオ 地番四町賀加市連大 番 三 九 四四 話 電

ヤング賠償規定の完全性深護のために

無條件賠償年金に關する限り延期反對

十五ポイント高さ海外材料の好響 の好きもスチール株三弗 図米橋四 の好きもスチール株三弗 図米橋四

を極

め満足す

語物質の反接を賜めて人気の戦後 ・ 大き起された世界的人気の戦後さ

四答

荷庫品に悩まされた

邦商筋息づり

北滿財界意外の活況

フランスの

諸株暴騰

# グ案の無喙件賠償年金に関する できるようでは、そも/~フ氏の提案は如った、そも/~フ氏の提案は如ったるに非ず、単にからを普後歳間につき更に関係値を も要求したるに非ず、単にから き後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係値を の等後歳間につき更に関係して の等後歳間につき更に関係して の等後歳間につき更に関係して の等後歳間につき更に関係して の等後歳間につき更に関係して の等後表でしているとといる。

る國はるに

高値を元し活況を呈した

よつてベルギーに軽へた特殊の振さして大戦中マルクにした特殊の職さして大戦中マルクにして大戦中マルクに ー政府は二十九日アメリカにいる 『プラツセル二十六日發』ペルギ 白國政府 除外例を設け

く乗月末日祝はれるが、從來常議 下會議所常議員の吹選は軽報の処 本年七月を以て滿期さなる大連敵

買欧選斯毎に問題さなってるた滿

七月一日からの

会職の処きは昨年梅田多喜助氏の 今度が始めての低期で戦中藤田副 今度が始めての低期で戦中藤田副

實施期待されぬ

**猶豫提案ごわが政府** 

日

二日の役員會において決定解決を期一箇年選れの十人組も本年から 五十人の影響見が吹選 で一覧域にかき二十三日が最高二 れたが成績は称可成りであるも値 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 で一覧域につき二十三日が最高二 職職 職さして村井氏は不熟心なごさの は村井氏を置いて源當な人物がな が、特に大連融齢が全後相當響鑑 でもべく管照の離け動られこさを表 でもなりるから本人が一般は細速し でもに置いて源され人物がな でもなりるから本人が一般は細速し でもに置いて源される。 は村井氏を置いて源され人物がな でもなりませんが一般は細速し でもに置いて源される。 春蠶取引值段 萬五千圓で

に、資本金二十萬元で近く呼激された、資本金二十萬元で近く呼激された。 変の運送機関大北公司が認識された。 変のである。 変のでする。 変のでする。 変のである。 変のでする。 変のである。 変のである。 変のである。 変のでする。 変のでな。 変しでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変のでな。 変ので

田中市長決意を語る は、 の株主総會にて決定する問題の の株主総會にて決定する問題の の株主総會にて決定する問題の の株主総會にて決定する問題の の株主総會にて決定することにな かってゐる、然るに関東題では認受 かってゐる、然るに関東題では認受 かってるるを養へて今回、その使 人とするのを養へて今回、その使 ー 途については市場振興の資にあった、而して取扱人間においては、 た、而して取扱人間においては、 た、而して取扱人間においては、

飽まで頑張る

補償金問題について

は、 
に特定取引人においても配信株日 
に特定取引人の改善信用を高め、 
悪は取引人の改善信用を高め、 
悪は取引人の改善信用を高め、 
悪は取引人の改善信用を高め、 
悪は取引人においても配信株日



四百六十萬面

3,713,2 602,0 58,935,2 74.163.7 1,212,6 8,088.1

1,963.2 918.5 19,061.5 2,971.6 2,311,9 1.405.1 13,1 918.6 241.1 302.2 228,4 1,433,1 31.6 57.4 753.1 901.1 178.2 1.141.0 92,4 5,109,0 5,183,0 887.9 1.045.4 14,403,5 8,493,5 624.6 2,063,3 108.1 367.8 3.625.2 3.076.4

> 1,739,2 488,2

2

治

**解 松 尾**如

麗仙

東新五周

圓臺 品

の商財を呈した の商財を呈した の商財をというでは、 の商財を、 の同財を、 の商財を、 の同財を、 の用財を、 の同財を、 の用財を、 の同財を、 の同財を、 の用財を、 の同財を、 の用財を、 の同財を、 の用財を、 の同財を、 の同財を、 の同財を、 の用財を、 の用財を、 の用財を、 の用財を、 の用財を、 の用財を、 の同財を、 の同財を、 の同財を、 の同財を、 の同財を、 の用財を、 の用

77.9 1.750.7

1.053.4 **生製すれば** 比製すれば ◎不況底入れ 立者五連縣山市建大司公來德韋赞

て家際販売によっ合併が因さなり村島 五十萬間、搬込令八十七萬五千間 のコースにあった軽販資本金三百 地

部の打除策さ原業階の修織してり の が込を要求することにありてさ

奉取伏魔殿呼ばり

まりり

暴露された村島不祥事件

と で資本金を八十七萬五千回に減少な た、後ち昭和三年八月更に資本金 を の減資差額を 散戦に 著力 と を 五十萬國 (七分の四)に 減少そ を の減資差額を 散戦し下代動から また、 後ち昭和三年八月更に資本金 の減資差額を 散戦し下代動から また、 後ち昭和三年八月更に資本金 を の不良資産を もつて機

か仲買人の反對猛 製の手敷料二十錢 駅の手敷料二十錢

二周が高く市倒い呼ぶやうになつ おれてぬた特許料をも続けてる有 現在會社は資産金七十餘萬國を有し株便金五十國が一

萬圓が有効に運用された(これ)、滿線の無利子補助の金二十八

那人を大連に窓つ

◆…そもてダンスホー うだが結構なここで が終れてここで を確の姨樂機関り要

◆現物。 ◆現物。 ◆現物。 ◆現物。 ◆現物。 ◆型類。 ◆型型物。 ◆型型物。 ◆型型物。 ◆型型物。 ◆型型物。 ◆型型物。 ◆型型形。 ◆型型形。 ◆型型形。 ◆型型形。 ◆一、一五〇枚 七〇〇枚 七〇〇枚 一、一五〇枚 一、一五〇枚 一、一五〇枚 一、一五〇枚



大連商議の常議員 悉く來月末に改選 安の七〇四兩。寄りたるのち、籤一十七圓八十五錢さ聡かりに引けたを入れたが、上極標金は十六兩六 三月十七日以來の新高値ルみせ四を入れたが、上極標金は十六兩六 三月十七日以來の新高値ルみせ四を外継焼焼塊はロンドン・ニュー 深の一途を辿り六九二兩五に至っ 正副會頭結局重任か 三月十七日以來の新高値 けさの鈔票相場 を想は五百覧であるこ を想は五百覧であるこ を想は五百覧であるこ 日銀新株の

大阪株式 (株式) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200 (+) 200

滿鐵新

月前場寄前

株金は徴収 續を決定

『東京二十七日登』日銀は時代の ・ 会に続て搬込み織および時期その ・ 場でである。 ・ でかったり今後の銀行総 ・ でかったり一般の最近に ・ でかったり一般の表が ・ でがったり一般の表が ・ でかったり一般の表が ・ でかったり ・ でかったり

錢鈔取引人の 獎勵金の使途

鐵道吸收策

運送機關設置 東北委員會が 北滿特産の

關東廳が信託に示 なので諒解を奥ぶると 市参事會

り市参事會を招集左記議案を附議大連市役所では三十日午後二時よ 議案 みられてる

5

綿糸五圓高 米棉

数 豆 柄 ℃ 後 H

當期·場 限 聢 **以** 01年101年 読川

等 東新(引三三二

公主議(七月限 + 200 「七200 公主議(七月限 + 200 「七200 公主議(七月限 + 200 「七200 公主 (100 ) 1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10 各地特產發法高

大 二 商 會 中学》中

対資問題も具態化すること、なるべく 日三十四四回の総 鈔票受渡 票金渡高は二 五三一十十七現 即月月月月月月初 棉

が原利一〇〇、裕昌源一一〇、裕昌源一一〇、 價の 況

動

平 調

69

多引寄引寄引寄 第二二二 九〇九 | | | | | | | | | | | | | | |

| 三 | | | 先

5 銀金

等形交換高(廿七日) 全 〈些枚 B、MOI、七〇四 日子形交換高(廿七日)

阿朝鲜郵船連帆

**芙津** 行

濱

高雄行第二餐老丸、精養行人相模丸丸丸丸

正 金、銀勘定)
日本向認着質(銀百圓)空園豆 一五日質(同) 严風豆豆 上海向認着質(銀百圓)之一兩豆豆上海向認着質(銀百圓)之一兩豆豆上海向黎市管質(同)三50片夫分十一条傾向電信質(同)三0片夫分十一条傾向電信質(同)三0片头分十一条(由村三月質(同)三0片头分十一条(由村三月質(同)三0片头分十一层,

東新 寄 景元

奥地市 受風いる

取 极 所 九 一 東 國 客 荷 九 一

三阿波共同汽船

二六四・五八八八八百十二一商會 の大連 午前十一時行

日本或會時大連出張所日本或會時大連出張所 大連市山縣道電話(三七三九番大連市山縣道電話(七八四六番大連市監部道吾妻為 國際運輸機大連支店 國際運輸機大連

大阪商船株式大連支屯代 琿 店 電話四1三七

●青島仁川行 會 寧 央 七月九日 ●青島仁川行 會 寧 央 七月五日 ● 朝鮮・長島行 第八東 七月一日 朝鮮・最島行 第八東 七月一日 朝鮮・最島行 第八東 七月一日 東野鮮 鐵道各主要驛及本社各寄港 中省東斉維吉県村田東京 東西川東京 1000 東京 10

大阪商船條武大連支店

●歐州行〈松 江 丸 岩平音 漢 紫行 船客お願り

日本郵船出

方式

●歐州行〈上海 東海 東海 東海 東海

《上海廿七日發》アメリカの株高 ・ 大連航資り、正金質のアト で、白=義銀行質の大脚門にて安値和 ・ 大連航資り、正金質のアト で、白=義銀行質の大脚門にて安値和 ・ 上海標底は一点砂質り三井、 ・ 上海標底は一点砂質り三井。

限 104章 1540 大阪棉花

上海為替情報

共產軍討伐

非現實的、非理論的な

日銀未拂込徴收

増資とは無關係

日銀未捌込徴収の事に除り神経衰弱的者へではなく二銀百号の問題であるから別に我輩が相談を受けた譯を以て直ちに増資の前提であるなりて直ちに増資の前提であるなり、然もこの未掃込徴収があるとなり、然もこの未掃込徴収があるとなり、のではない、然もこの未掃込徴収の事に除り神経衰弱的者へである。

『東京二十七日發』今回の職能越 に跳する競否の感染も表明する能 関係あるペーク條約は表だ欄所に るに決した課べあるが個は今回の平規を探さなって ては既にペーク條約の影響に対した。 なった、即ち我が個は今回のモラー・リアム家の形態で探る事で なった、即ち我が個は今回のモラー (本)、121日の閣議に上程し決定の上 はざら戯れるを以て急速に決定するなった、即ち我が個は今回のモラーク條

移駐される内地師劇は京都第十六師園さなることに方針決定した 移駐師團は京都『東京二十日巻』が続い ヘーグ條約

朝鮮に一個師團

吉林、チチハル、昂々窓、飛南、

内地から移駐

陸軍三長官會議決定

近~御批准手續

**戦債、賠償問題に鑑み** 

節約絕對不可能

三長官會議の意見

「東京十七日養」ラーヴァー氏提」門家會議を招集し休日案院施に關 院は二十六日夜以來今聴に迎るまであるに、これで野来順答は承認されることと歌為の契所に對来、「職体を有する」といては有提議あり次第代表を参 緊點百八十九票を現て政府を能低影響あるためアメリカ政府は七月 おいては有提議あり次第代表を参 緊點百八十九票を現て政府を能低影響あるためアメリカ政府は七月 おいては有提議あり次第代表を参 緊點百八十九票を現て政府を能低影響あるためアメリカ政府は七月 おいては有提議あり次第代表を参 緊點百八十九票を現て政府を能低影響を対した。これで對来回答は承認されることとを同議に避難を開発した。

軍制改革による

専門家會議や開催

ハリー又は歐洲某所で

選擧法を根本改正 比例代表制を採用 内相、與黨幹部と協議

恩給經過規定大綱

右は現金搬込に依るものである 日五十萬回)を徴収するに決した 開込株一株につき五十回(總額七 日五十萬回)を徴収するに決した ◇時期であるさ考へてゐる
◇時期であるさ考へてゐる 九月一日迄に

張作相氏直屬軍

愈よ南下を開始

文官には新に遡及法を設ける

行政委員會の意見

全く白紙で

を行ふ事になつたこついては種った行ふ事になったこのとが突如これるも早計である日銀が突如これ 對米戰債所有國の

文武『共通』
文武『共通』
を求める智

・ 電話回の回な番 對支交涉三事件 漸く解決す

を米慮其他から 職会能信長、武内腔脈反反が (支那から養信、類類蛇織督、今井田同政務総監、 (支那から養信、類類蛇織督、今井田同政務総監、 (大郎) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) (

五十分同邸八齢した

ちゃ。さあ、もうあかんけん、姉かればははなんの残らからなるんがあばはないの残らからなるんがあるん

谷孫八新著(現代近随全集) ▼原何二円井韓衛井四個

とんざ一緒に死なう……」

軍費に流用 團匪賠償金を

要記は下原地外においては电告に 「機能通信すること」と解決し高額 を職通信すること」と解決し高額 を関連通信すること」と解決し高額 を関連通信すること」と解決し高額 された『年天電話』 を対象の密弦が駆け形式に変 を関連通信すること」と解決し高額 された『年天電話』 大石橋事件の公安局長免職

には三分の一の機分戦さするやう 地の第九條の線定肺間五ケ年さし の 単の第九條の線定肺間五ケ年さし の 一年に吹止するやう電政監督に命令 転 東亞平和 創立總會

協會

くて職業裡に一時戦闘會したりやらんさ見える」さてよごれて

出總裁を顧み「大弓揚はあるが

脚暗の海は、それさへ分らなか清古、西はごつちぢやらう?」

とちやないか、

なは、船に縛りつけた。船が沈め になく船に縛りつけて、それ でしつかりさ結びつけて、それ

山海關警備のため 米支無電經費

近來の奇怪事 臺電の外債は

> 遼寧省代表 太平洋會議の

正一にあり、コッタ春込めれば、世渡りなんか質じ易いものだ。 は一一にの、方が整書の軽味だ、著者の饅味から割り出した商賣の地味であるだけに、 である人には、此心既けが肝更だ。今頃に商賣して居る人には斯うしたやり

動物の分類響や

國民同志會聲明

**邸を訪問** 

長反野月齢値下げ運動をなすことを一時中止し夏休み終了後田中線の早大學生は廿六日線師の末運動の早大學生は廿六日線師の末運動

▲四六判総布美本四百十六日

運動一時中止早大總長反對

支那の眞相研究

支那通の意見は主觀が多い

授旭日桐花大綬章 中二位勳 山川 健 次郎

山川男餘榮 【東京二十七

代議士 加藤鯛一氏談

光に立て

(14)

漁村點描 (八)

山口みづき

之

清吉は叫んだ。 けにすぎなかつた。 こすぞなかつた。瀑布の如く密けれざ、それは彼が父への力づ る恐窩にのつて艦尾しつい

にエンデンは潮を浴びて、ガソ 水の如く起ち上る波にのつて、進器が空舞ひするかさ思へば、 「濡吉、三人で嫁さんさ一緒に死しつかりそれを眠につけた。

は、残ごもう沈渡せんばかりにつた。間蹴なく潮をすくひ上げた 水を汲み出した

かりだ。空は暗黒になって、現る風雨は、更に更に遡しくなる しなつた。漫水は刻々に深まつ船がごこにゐるのかさへも分ら 御中へを飾しさうだ。 つ波にさらはれるか分らな

たの船も、人ももう助からない! 彼は親子三人がパラくになつ

命である船さ一緒に行きたかつための世までも親子三人が、姉の生

本である――こう云ふ言葉が贈さる ならば――。中國の農村に於ける歌派な襲撃が避めの歌揚は表だ一 の歌歌ありざ掛けるところの赤軍 く、歌異能存在たるさころの赤軍 く、歌異能存在たるさころの赤軍

ら三人一継にならう。それで焼き、人に囀もわけする……」

「南野崎野や熊、南野崎野や熊…」

入學期日 每月 計 明「學則贈呈」

大連自動車教習所 大連市淡路町四〇番地C滿線本社前

日本最初の色彩辭典

「俺はお前だけ助けてやりたいが一動かなかつた。運を天に任せるの「うん、死なう……」 三人は甲板に抱き合つたきり、 押し流した。燃えさしたマツチの地で、一般を下げ、そして新聞の如くけ、かの感じのるめなかつた。巨砲をから、一般をでけ、そして新聞の如く たさ甲板かのんで來た。…… やうにころび合ひながら、甲板に はお前にすまんのちやり電子、ゆせに、こんなもくだりをもて、能 簡助は、 戦概に食ひついて、 逃せの暗示 合き、此處まで描いて來た作者自身の心境はさながら加みどと思えらとする。良寬と真心尼との愛感に假形して、理想人们の時見 知如ばれる所以だ。作者は飽くまで俗を通し、俗に徹し、俗に欲し、公子、 教運動 とる僧知識を本書な人間に暴元し切つて描き得た人は殆どない。 銀進呈 羅羅三大七二六九 編集 東京日本橋吳服橋 江原小彌太著 (好評+五版) 

風を外して來て父に渡した。父は 常吉は、既に驚悟をしてゐた。 でしてびしよねれになつた婦の為。

副田慧雲全集▲信を求むる者へ▲佛と其真

現代語西鶴全集 好色五人女

秋 好色一代

書は特別出版に付送御註文注意は

申込所 ₩東京市坂區福吉町 振替東京二四八六 九九十

111000

1日日100

價券專業











動造した 野選進一す ◇定期後場〈單位錢〉 段と

、最近は山下君が母君さ

見た最初の印料で

私の相関中の大

所感さするのが

大連を評するには

つばり質満吸まりに魅時日

たかつたが

北灣

町営営街店商領連連大

郅及

(日曜日

日

交渉の前に 止々堂々の

七月一日から東北電信管理局では全支各省の電信、密度の酸線及び一次底でたれればの酸線及び一次に貨庫するさ

文一字四分、暗號一字 の指示に進ひ、取引人と會計側が 電低、溶漑の陸線及び も紹展、必ずらも錢信會社に保留 振動の陸線及び する必要なきことを明にも「取引の ち東北電信管理局では については意見や希望額出したる

部果の経験委員は別室にて経験したる

取締役

重任

二十二日朝バイカ

一い取引人製翻金に属する件を可決し

古、首座定、曲子源、安彦、古、首座に、赤塚彌太郎、神の郷といった。かくて

括附議して滿場異議なく原案

変真の指名を終つたのちであるた を主張したが既に動騰成立し姓館 がも、主張したが既に動騰成立し姓館

年會大會出席

實滿戰

か

5

(上)

カル丸にて

宅

に響いて來るに反して

八期利益金處分に関す

大存共榮に立脚とたる正々堂々 大存共榮に立脚とたる正々堂々 大存其榮に立脚とたる正々堂々

沙州

B A

+

がれて居るのである。然る

人に野も選去命令を發した機機で がため支那官獣では微照在住の機がため支那官獣では不明なるもこれ の機器慢戦内では不明なるもこれ の機器慢戦内では不明なるもこれ の機器関戦内では不明なるもこれ

高質山事件 大連在欄軍人 「開催された、同夜は大極況で札 で開催された、同夜は大極況で札 で開催された、同夜は大極況で札

塚本長官の

巡視

三千六日八十四圓二十二錢で其のなほ驚射總利益金は四百二十六萬

大連並に沿線の日程

財産目錄及損益計算書、貸借

内護は左の近と軍位側) 電源収入 電車収入 自即車収入 17次受 電力収入 17次受 1811 1811 1811

定しより詳細にお

立て変更を回其をかっている。

=

月

六 年

1一才は長春への帰途、途中監

部総窑門縣東方)にて支那官窓と限支

蔵の蘇群を嚴重警戒

專務取締役に

園六十二錢で前期繰越金二萬五百 電期利益金は九十六萬四千五十六 電期利益金は九十六萬四千五十六

四千五百七十八圓七十錢を左い城十二圓八錢を加へた計金九十八萬

土木工

保

存規定

制作 常 物 保 、 保

新日中に社報を現て養表の密 が時、改正される響で細目規定は を共時日の經過と實施の結果に鑑 が日中に社報を現て養表の密

実をしながら内蔵で、ショリたのが、はづかとくなつなにつて機町を急いでおって大田のを

く原分した(単位<u>個</u>)

班金人交際費 15、100-00 東金人交際費 15、100-00 14、07、000-00 14、07、40

議職である。 東二規定されても 東二規定されても 者に非常な不便な 者に非常な不便な

ばいかる丸入渠

業報告あり下半期決算の

第の承認を救

◆大海野祭署長の が要さするもの が要さするもの

村は警察の認可

枚の座布圏の生命が

豆低

落

古澤丈作氏推戴

きのふの錢信總會で

通信の傳書鳩

態度により長科学祭製では戦人居 戦者の答 一方現場及び長科にお 戦者の答 一方現場及び長科にお

內內務部長

福田

华島 省三

模様無し

住千葉縣知事 堀田住千葉縣知事 堀田

が離上昭和五昨度下代期(自五年)が離上昭和五昨度下代期(自五年)が離生を持ちいて融騰された

布関その他の

おべきら

◆大連市内の某々職場等において ・ 一覧奥する座布圏料の金十銭・煙 ・ 一覧奥する座布圏料の金十銭・煙 ・ 一部の工銭は解りに駅利である ・ 一部の工銭は解りたます。

で我めるさ共に大連なである、興行

有公公,

班 分别

『東京二十七日奏』二十七日の禄 ・一 東原知事 石田 本 ・ 京都府内務部 ・ 一 東原知事 石田 本 ・ 京都府内務部 ・ 任京都府内務部 ・ 任京都府内務部

滿電の

株主總會

鷹に襲はる

10000

糸 假取假受蘭赤福滿正振現什地支未 財 峰順洲降替 所固拂 勘引拂 姜 數個時 客定转器 第十八回決等 第十八回決等 第一十八回決等 第一十八回決等

#

1

盆證當

利保配入拂受

施磁磁線本 段高 手立立轄 頁 借和

ッチなつけて出しただけで約のかりかっけた箱に一個金四種也の

迎歡書投 すらさは傷中

一倍強の金五銭になるのだ、

場

野野なは四十銭高にて取り 銭 砂 院 り 新東保合

一五二、〇四三

五、六〇〇 一二、二〇〇 九、〇〇〇

(版內市)

條約錯誤

撫順炭新稅率

電 ある、 (師曹麗山事代後駐都隊及び ・ 「本宗教行方不明になって ・ 「本宗教育」

時代錯誤ご

說

伊通河堰止めを

張作相氏重大視

地方官憲に報告命令

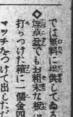
文一字三分、暗盤は六分で観殿歩であるされるがは海、魔鬼、魔西を郷由であるがと海、魔鬼、魔西を郷田

中村恒三岛

四一、七四三

◆最近人相欄で について一二 に過ぎるこす に過ぎるこす 

内以行十五



況(サヤン)

がない、今後ドンナ仕事をするか、ソンは見た上でないを戦明せのがない、今後ドンナ仕事をするか、たどこれだけでも低は内外國民のから、たどこれだけでも低は内外國民のから、他野さ馴染を博するに十分ださ、

調査研究も必要には根準ないが、

然その事骸でスタートル異にして 一般的野事外交のソレさ全 の大陸に有する特殊概論に関する が大陸に有する特殊概論に関する

果に続て實際機な

る。指無就低された。

次に總裁は滿蒙經營の大綱を統

質録で酸見た持つてある。この

營利なごは第二の問題

という。 を傷け、仕事の邪魔になつてゐる を傷け、仕事の邪魔になつてゐる

を 繁和會社でない限り時に参少の様 実に着手することである、 滿蝦は

私は信する。

満蒙經營それ自體の根本事

政策を打響に 満蒙は 満蒙は 満蒙は 満蒙は 満蒙は 満蒙は 満蒙は 満蒙な 海蒙な が 野で 押を 通すが あるすが

威信を發揮

セよ

の遺偏なくしては如何ない。現在の支那に對してはいってはいる。というではいいである。といいはいいである。といいではいいである。といいではいいではいいできない。 文徳も解決か見るこさ 、堂々も無駄である、 

普人はその何れにも賢すること の軟弱外変がそれであり、民政外交 の軟弱外変がそれであるならば の対対が変があるならば

首腦

何を望む?

トする、殿力あつての仕事である 理覧などは何さでも附け得る、近 大浦鐵首脇が軽天政権から馬島扱 ひにされねまでも重きか置かれな くなつたのは、監然総数さして持 それったのは、監然総数さして持

の のものさも極らり純揺窓なき土地 健保証のでも塚があくものでない にない、社員職舗の豊吹ものでない にする、社員職舗の豊吹も必要に

低は裏門家だけに

別に用事があって

方が強い」のが常で「借綫

るのが世の中だ

三七六二〇四三七四〇

二一〇一番振替大連三九七

人が如何にもがい

化した女が、髪間衣のような洋服、質はネーから」で云ふような怪物

へれズミのように

出來高{銀對金四萬圓

袋不申

+ = 千

日本畵無料揮毫大會

歌東称い整理事業、五融合係職ぎ いさ希望した、最後に監松氏は高 がと希望した、最後に監松氏は高 が、からな響氏に繋し、つさめて低地 が、かっ整理事業、五融合係職ぎ

の投資して居るデ の投資して居るデ

しなんて云ふ変はめつ

まゆ毛をそつて

こさでまり らず主人筋並に先輩の前例 を加べ、赤塚氏は古澤氏地敷に取 を加べ、赤塚氏は古澤氏地敷に取

**郷軍分會總會** 

るならば者人は弱い外交に無言に過すこさが弱い外交の。若し彼れの非合理なる主

は煙の如きも

九

お米のご飯お

Ł

です

『おみおつけ』も『澤庵』も大好き

ヤ

ロテ夫人と語る

は白パロンカ種の愛だリリーの背

す私 1本の奥さん大好きです」 す私 1本の奥さん大好きです」 する、皆さん大へんやさしいで はないでするります。

を撫でながら人なつこと笑みかけ

伯林の遠い日本の領事館

西側の味望は將に住食です、さこ

●・・ルーフの展望は南側が墻壁

職機の大小は兎に角天滿屋は大連規模の大小は兎に角天滿屋は大連規模の大小は兎に角天滿屋は大連は春生酸価がごうさかなさかで或は衛生酸価がごうさかなさ話がありましたが御覧の通りのが出來上りました。

日

東航に今度は連續低か深び出しま アか音たて・まがるこアカシャの

、それより暫し松山盛い急カーれた天滿屋ホテルのネオンサイ

・ 夜のルーフを他にいくつか ・ 大連の整の屋上の脚めに を、大連の整の屋上の脚めに を、大連の整の屋上の脚めに とこ、は大連整院の屋上の脚めに にも失望はさせないでせう(
高真

、西大連の人々は連鎖師へ、

◆…三號電車が伏見塞の、つ

VZ

趁

ふ夏の

夜の快適!

たばかりの大連い姿も見られる識と時頃でも七階の延長型をテクる大時頃でも七階の延長型をテクる

七層樓天滿屋ビルからの鳥瞰

も母親に不孝ださも、そ

○…大連つてつまらないさころれ ―れんていふさおこられるか の…大連つてつまらないさころれ

エーは随分殖えたけれど女や子の住んでる連鎖街だって、カフの住人でる連鎖街だって、カフ

ら一寸注文がすぎるかもしれなって、それか

美川みよ子さん

樂部って?見に角面白いものなってご返事しますわ、ごんな俱

歌座に「女ばかりの俱樂部を」 といものは?つてきかれたら私

職者の出來るやうな部屋もほと

るの、それから

けれごアールも

供のためには一向面出いこと

男女生さも現在の母の愛を讃美 地地の程度がかなり離れてぬる 鬼女徒の間に母に難する理解と 鬼女徒の間に母に難する理解と それ以外の母を考へてあるあさが、女生徒の作十十編中五編は 福仰し、過去の我が母性愛にか み望の私 女ば 俱樂部を是非

か

ではんさするこさは、理ない。 なったのでせうか、なんさべ要なったのでせうか、なんさべ要なったのでせうか、なんさべ要ななった。とから彼女ななった。とから彼女ななった。とから彼女ない。 の女性の女に、 をこれをあってないならば、そこに現在の母でないならば、そこに現在の母でないならば、そこに現在の母でないならば、そこに現在の母でないならば、そこに現在の母が、要が自分の理様能はものが性でしての自覚に過去の場が

「女は難し、されど母は強し」 を學校で数へられた格型は現代 を學校で数へられた格型は現代 では身近い社會で考れを見せられ、また報日報音でそれを見せられ、また報日報音でそれを見せられ、されるが縦に殴る自己觀察はやが なるが縦に殴る自己觀察はやが なるが縦に殴る自己觀察はやが なるが縦に殴る自己觀察はやが なるが縦に殴る自己觀察はやが く生かすこさに傾瞰するのは至っかぎりの能力、然て自身を強 もなこさださ思ばれる 精質液を感じて遠處氣味である」は、世を女性として見ることに一 に難して熟生徒はあまりに、女生徒のかくまで溌剌な母 性さしていくらか芽生へた感情 句がなさすざますが、それけ

生徒はあまりに、文

のが中に風の母への感想が翻込の年齢は精戦分析者の記にも 東の年齢は精戦分析者の記にも

職業婦人に違ひありませんものは

思ふのです

カフェーが殖えるなら一つ位女

められてぬたか論外のことださ

つきりこ女性さしての人生のゆ ります、女さなつて始めて、は に撃いさも思ってぬないのであ に撃いさも思ってぬないのであ

単五日に開催された母の日皇太后陛下御降職の住き口

母の感想文

朝笑するものでもない こ思ふの去に 勝笑された 母性愛の縁性を

「シメタゾ シメタゾーコンド

スルト

ソノトキ、ソノ

マワ

ノウへ

コホリ

ガデシン

ウゴキ タイヘンダーし

B

丸

號

1

ク

(九十七)

次

朗

ドウシテモ

サウ ケツシ

タ「コレ

ワルイ

カラ

ンシテミテヰタ ガラウ」太郎ハ







## ガリガリ ト キミ / ヘ アガツタ、ト、ド ガ キコエタ THE THE PERSON NAMED IN TH

現代法學全集

學界と社會に一大貢献する

綜合的法律書の權威

最高國民常識の寳典とし

第十九卷

第十八卷

一時國際公法、銀行

第十七卷

第廿九卷

第二十卷

第卅二卷 競寶法、著作棚法、

**賈質上活用され** 

加へらるべきものである、公私一切の生活において他の社會人が相切の生活において他の社會人が相がの生活によいてはおく相手がったから――」ではおく相手ががって多大の損害な受し精神的に、また物質的に打撃を受ける 第二卷 医注魏则、契约治制、判例小話、法學問答 医注魏则、地方

第十一卷篇橋總論、

第廿三卷 第廿二卷

第七卷

**辯護士法、道路法** 

第十四卷

第十二卷 讀標總論、契約各 第十三卷

第廿八卷

第廿八卷 第廿五卷 第廿七卷 第廿四卷

第卅五卷

第十二卷 國際私法、相關法法、法律學概論、人專訴訟手續法、法律學概論、人專訴訟手續法

第卅四卷

3

第卅六卷 大連端出張い

第卅八卷 第卅七卷 传權法 第卅九卷

〇…「そんな「保楽部が出來たら遊れずきな女が一解遊びできになって個を」つて「明遊びできになって「概念」つて「明遊びできになって「成る」」つて「明言るのですかって「成る」」つて「表」としてんな、続きない。 のいと楽しい女はかりの信楽部 いし、か庭があればコートやマーロ 知識に移し、香料二三滴さ一軒かから、上溶液を他粧水に用ひるのです、大概一濃間分か二濃間分位 居ります、そればその頃が一番深 を取るには、鬱然八月十五日の夜 を取るには、鬱然八月十五日の夜 定上ります、 二割位のグリン 特年は解かに保存して置きますさ山水が取れるからです。その水を るやうな、モチ電無遊園のやうも、年よりも、子供も、みんなも、年よりも、子供も、みんなとのでは、は、かんな 踊りました、冬はダン の間星ケ浦の海に入りましたが て、お母さんいつも心配していいる大陸かへりたくばありまいいと大陸かへりたくばありまいてはお母さんに時々逢ひたい 御飯。それお米の御飯おい 遊園がほしいこされ、男も、女が力の映画に見るやうな大規模な それからも一つ… しず、おみおつける澤藤 香料二三流さ一事か その水を



第二卷

失 (四六射總布裝上

各卷內容

業業農想備支方際税 政債 合 商 西間工間制間財賃貿整整 理問間

『軍備制度』 歌歌 行 雄氏の

界の大家が實際的の立場から割出知られてならの時事問題につき斯

深

氏の「新文問題」 ・ 氏の「新文問題」 ・ 大の「新文問題」

から表だ一月にもなりません の親み深い庭ケ鴻水明森の怪鳥かの親み深い庭ケ鴻水明森の怪鳥か

でその頭日本人塞は蜀港路の縁古に一生総能でした、若い蒲銀社最

雨にたかれてしよんぼ

BARILLIAN BARINGER BA

職い総合所送作書の飛行と熱望し ・ とこのとき以前いらこの 第五卷

判法、地方稅法、 攀法、行刑法 第十五卷

心會智識と 讀直ちに明瞭となる 問

**好書**「時事問題講座」 事 さして機械する。一日も早く此の郷 代人の希望に應じて出たのが此の郷 である政界の動きもわれく いまして機械する。一日も早く此のが此のがまるの利害も此の時事問題を中心にきるが此のが此の

前大蔵政務次官 

職属にそよぐ緑陰下熊椅子に、或は耐風情波をわたって來る水逸のは耐風情波をわたって來る水逸のは耐暖に範疇は低の心態を樂みながが、 
「大橋(夏の蛇い説成さして日本 自然科學書の類

随筆物は常で密脳の

至っては

殊に前田河渡

州外野球大會入場式(撫順にて

選陽城内邦人の

共產黨活躍 排日を利用し

質屋を壓迫

税捐局稽查が立番

どこの大使よ

奉天は面白いよ

榮轉説は無理もない

林總領事安東で語る

日

奉天善戰空し

大雷雨の被害

奉天南西から撫順方面へ

農作物には

被害なし

概なのも

は禁止してゐる押收文代は事法處に押送された後一般

突然の惡變

痔疾の自覺症状

瀋陽商會改組

左の如く改正するに決し郷陽市商會は七月一日か

は地がし、時に化膿を来す様れあり、時に化膿を来す様れありなると、或は湯臓して、塩脂が守るがない、分泌

ものがある。
・ 芸婆様、人をして目を掩ばしめる

**全肛門周圍炎** 

財務、會計、徵收

線往來

中學校長 二十六日夜

料課長 二十五日安

を建して症状は、刺さるるが、なき疾痛があい、時として多数の出血ありで、大きのを痛を恐れて便通を抑制する。 ため (の) では、刺さるるが なき疾痛があいため (で) では、刺さるるが なき疾痛があいため (で) では、刺さるともり。 脱塩 たん (を) になった (を)

前國務總理)廿六日

手當が肝心

(張作相氏の息十二旅

撫順

投手戰心終始

撫順勝

飛ることになったが撃天器空局では がその時は で こさな公布も七月一日かち質がす た出し しって といふ噂を 中に新規繁楽種目 加へてダンス るさいふ噂を 中に新規繁楽種目 加へてダンス るさいふ噂を かまし しん

奉天のダ

二三軒位に

制限

實際開設は八月頃か

奉天署當

局の方針

が冬の寒さよりも、もつと痔疾をが冬の寒さよりも、、温度に激變ある梅雨期に

手傷のが法としては現っ、患者 にあ、薬門病院では主として切除 にあ、薬門病院では主として切除 が表は多いのが法を執ってあるが、患者

現存する療疾療中、家庭療法に適

分ることであり、又それ相當

家庭の治療

梅雨時と羽

返しのつかぬ事になる。若し此際根本的の治療を怠ると取の手當をすることが何より必要で

痔疾が殊に

わる

増設するものであることが知って

早い連中は早くと響大器に誘呼顧

はてく評可額なはない。 たので是等の許可額な全部でたので是等の許可額なを部可される様子もにおい権の世もめたほごでにおい権の世もめたほごでにおい権の世もめたほごではかる人計可されるという。

るべき季節と言はなければなられてあるから病者に取つてはこに怖なるないら病者に取つてはこに怖なると、以て

あるが現在の處では

酒をのみながら

清吉

は零時四十分高畑野球部長の手に依つて鮮かな炉球式に撫順光攻で戦ひの火蓋は切られた、球番手探抄あり、六で昨年の優勝チー 窄天軍冲お將の手に依つて優勝旗の返還式あり第一回販撫順對長春周入場國際疾變裡に答軍主料の手に依つて中撃艦上ボールに大國旗の摺揚式あり大垣大會長の一場の職務と開始された、午前十一時まづ撃天、長春・安東、撫艇巻チームの順序にてダイヤモンドを一眼球勝で開始された、午前十一時まづ撃天、長春・安東、撫艇巻チームの順序にてダイヤモンドを一眼球勝つ、大田大会と明た二十六日撫順」州外球界の强変全部を緩縮したる第五回州外町球大會は無遺はれた雨と全く喘た二十六日撫

(安東) 藝術注聞(磐天)傾分州外きつての爭覇駁の事さて観察一時頃は既に立錐の餘地なき盛況以家時四十分高畑野球部長の手に依つて鮮かな始球式に撫順先攻で戰ひの火蓋は切られた、球審手

【奉天』満畿中等學校是會騰は十二十日午前九時から安果中學校 で開催されるため名和黎天中學校 で開催されるため名和黎天中學校 で開催されるため名和黎天中學校 である元來昨年最初の試みさ してこの職合演習を激励子称近で してこの職合演習を激励子が近で してこの職合演習を激励子が近で してこの職合演習を激励子が近で としてこの職合演習を激励子が近で としてこの場合演習を激励子が近で としてこの場合演習を激励子が近で 罪行 - 極めて良好な成績を撃げ の盛夏三日間軍隊同様な流智 議の結果な 方事務所長、倉橋地方保長、松本 るここれ連、 【奉天】野報派家屯における公費 公安局でするになったが小倉野天地 (突ち具體版であり) などのです。

今年はどうする 滿鐵中等學校長會議

**以界の强豪を網羅** 

州外野球大會開了

撫・長戰で火蓋を切る

題交涉

現大洋沒收問



**圏回春の嬉びに浴せ! 投新刊** 無代送呈

矢野元商店 紀伊町五五世八三五八

かくして窓には不選納性既取となかくして窓には不選納性既取となって、既出部が離張し、外部散却を 大部で、 神子な 征服王

蓄音機の大衆化の爲め 定價五十五圓 ポノモーター一式二十九<u>圓</u>宇 **月賦提供湖中込次第型錄進**呈 八ヶ月々町 ます工費一個半(州外三十三回)

器 果然 (ワルツモーター付20ワット) 好 評・ 申 込殺到

は信用 電無は利用・

大連日華自動車講習所



に期雨梅 増悪する病氣品

御眞影奉安 競し同地の公費につき資産をなす 競し同地の公費につき資産をなす

七月一日から

像定だから殴りにはお土産を持つまれてゐるを今度の歸朝は十日の

中等校聯合演習

(五)

△本計

夏足

穿きまり

せら

1.11

よい足袋を

凉味滿點

会に財政を決議して午後へ時間会 を一を財政を決議して午後へ時間会 を決定してるがそれ支げは他の名 と、関市内外を示し、演験を含すべ を表し、あずそれ支げは他の名 にあずるがそれ支げは他の名 にあるがそれ支げは他の名 にあるがそれ支げは他の名 にあるがそれ支げは他の名 遼陽振興會長 五方な職のよりでの他に関する。 一般で職職される國産振興・ 一般で職職を 一般で職職を 一の他に関する。 一般で職職を 一の他に関する。 一ので、 一ので、

(日曜日)

北海道拓殖博 

**技家**柳町八三番二階建六卷六家黄三五個 大連連鎖街 電22151番 貸家 種々有ります

馬利三五電車道四階 受給者に小

習字

三河町 池内 電八六七五番

傳家

金融信用資相談

五來出號

日本棋院大連支部電話八六七十 會費月二圓初心者歡迎

本病。墨丸。關節。痔疾。ローマチ が原に刺解症。如果炎。胃 が原に刺解症。如果炎。胃 が原に刺解症。如果炎。胃 が原に刺解症。如果炎。胃 大連市液速的五丁自二百一番 大連市液速的至本なり

大腿市三河町ニ

これ以上よい足袋なし

値下して一層人氣

濟生醫院

電二一六七八

家政婦(入込派遣)

林

病

大連市西通六十四世地

電話穴で五二番

洋服附屬品普釦類一式

旅順市乃木町三丁目

各學校御指定諸官衙御用

中山洋服店

医

情券 駆のあいも 大連市西通三五番

電話と

金融

· 持通 教授楷書行書章書家書詞 書假名變體午前午後夜間 工業町一五 名和榮欠郎

日

兇行を相談中の

匪賊五名を鏖殺

開原警察署員の活躍

日 本朝さ診斷原因はサクランボ 本傳染病發生 吉野町一四中學校 教諭家族津久井淳子、六ン二十六 大長女智子領十九十出生 て 

1 イニ酸素素は、 ( ) とは、 (

一、「盟の所要練費募集方法

無改者感慨優勝旗争奪並に進級。【安東』滿鏡道場主催の全安東柔。

巡回無料施療

となび現状の報告に次で協議事項さき、 大十五名の評議域を推議し七時か 大十五名の評議域を推議し七時か 大十五名の評議域を推議し七時か 大十五名の評議域を推議し七時か 大十五名の評議域を推議し七時か 大十五名の評議域を推議し七時か

ル開き

段者爭覇戰 全安東柔道無

布教ご講習

通貨物扱

吉林宮口間直

東北四省人口

(職) 支。側の邦融に對する繁要税問題 II 機関する態度は数日來一變せるに 際でなる性理機が、館内に集め注意で 職

土砂臓變い有足大膨部ル骨折し直。 土砂崩壊・右足大腿部へ骨折し直。 工事中なるの木町三丁目津田融 住旅順民政署水道係航務背無元

ル内・小林線系布店電話八一四二番電話八一四二番電話八一四二番

一五 ● 八六八八 ・八六八八

鈴木丈太郎 電話四六九二番

印刷と寫真

1 にんしんあんまれるみ実地腰痛手足の痛む御方様の事業にますさい。 大連市美濃町二五電六六八八 大連市美濃町二五電六六八八

支那耶の準備有日本橋際大連寫眞館畫夜撮影男女

電話呼出八六七九番電話呼出八六七九番地八六七九番地

不用 品親切本位買受

大連市渡速町 持田順天堂

尺八 琴古流指南

整 性 性 表 病 病 病

醫

電新六五〇二番大連教島町西車橋南

新古洋服いろく

旅順·警問 海渡衣服店 三味線及附屬品、質流、貴金屬、裝身具

一四四六電·五二町野吉連大

佐志醫院

中野

婦産内 火 科科科

・店商の等吾

外の服洋紗羅

貨雑諸なる たち立側度一たしまめ始たいさ下較比脚で設備さ物品

町葉青市順旅

店商野吉

番六八一話電

る前人類であるが大人祭は八十錢 (前賣は七十錢)學生然四十錢で 質プリント社

大黒町十番宮園☆兵事務取扱所 大黒町十番宮園☆兵事務取扱所 大黒町十番宮園☆兵事務取扱所 数名入用業人にても可 競名人用業人にても可 が現場に付 新古 金銀日金ダイヤ時計高質 変入 電八二二六番 音野町二二 鈴木金陽堂 不用 品電網買入御帳欠第念上 一四番 美濃町七九番 大 谷 祝 店 大 谷 祝 店 古着 自族町 たじまや1 古髪町 たじまや1 古野町二二二

ミシ ン新古教質 河島ミシン店 市内但馬町二 市内但馬町二 古本鎖街本町通 電話六六八四電話六六八四 〇女光堂 受御報參上連電五四三七番

七色 クサ

今十 及胎童の特効藥有ます ・ 大連劇場隣根本藥局電六七八二 ・ 大連劇場隣根本藥局電六七八二 ・ 大連劇場隣根本藥局電六七八二

療治お望みの方は

苦 音器 全人 (定位表送学) 本年特1-安世提供 本年特1-安世提供 本年特1-安世提供 本年特1-安世提供 本年特1-安世提供 報次第直ちに参上致します で直ぐなほします

大連西通・常盤橋・西嶺場中間電話七五二八番

科器尿淡 毒梅膚皮

横風稚幼場廣西 番五二三四話電

本阪

高尚で强い强い

自轉車オニ號

御氣に召ます是非御下命を値段も安 く必ず皆様の

田村商會旅順支店

小中學學

降小

倉

女學校御指定糾サ

變 凉

華 紋

絽 絽

訪散問步

服服

#

V

錦

店服吳やすびゑ

番〇三一話電

見る

らに軽快颯爽な=絹麻と

浴衣

済洲牧場 電話六一三四 REC配達します 事 

た竹帛に垂れるであらう、烈士のた竹帛に垂れるであらう、烈士の なっちゅう かっぱ 一名神職が氏の質父神莊職業を清

遼

清電市内バス二區融質施は來る七 月一日から行はれる豫定である、 成費金繁潔水浴場運輸は同四日の が関金

年れいを問はず、電二一三四〇 中央食堂 電話八四七三番

力剣 大連市磐城町五八 大連市磐城町五八 大連市磐城町五八 大連市磐城町五八

女給 入用 常盤橋滿電地下室

魚釣 道具卸小賣

西公園町六九 電話八二〇三番

牛乳

城内邦商會合

セロ、ピアノ、獨唱

女中

本、事職は過去の歴史となっ 、機心ルピンの原識に報驚され、機能職就士逝いて既に である。 では、機能職就士逝いて既に

試み大に氣勢、墨げる意氣込で 十餘名にてカナリ突込んだ雄婦

バス二區制

募集

三拾銭増

拓茂洋行紙店

**金融** 信用貸⊙與給 信用貸⊙與給

算盤の御用命は

拓茂洋行

話五四三九番

沖氏の父母來滿

母親は初めての來滿

の靈を訪ね

こさに決定し七十萬元ならつて近

創作畫也會展

のパテーペピー映画會は二十五日

青聯の演説會

旅

満日案内

養鬼がいたしま

金九拾钱金九拾钱

白帆高級お化粧紙は

牛乳

天帆高級純生鹿が使紙は此印

廣告展映畵

奉天にて開催

**(宿料) 食事**夜具共月廿七脚の割 信濃町市場別、電五二九三番 信濃町市場別、電五二九三番 下宿 大連一大勉強二合風呂付 一ヶ月金二十一個より 一ヶ月金二十一個より 一ヶ月金二十一個より 選連町二丁目裏通り 日露半了 始めました。七六八五 大連牛乳株式會社電話四五三七番 大 連 製 氷 金元商會氷部 二葉町四丁月四四

00-0-0-00

引越荷造 湖路里送 通關代辦 金州一定期二回 大連市武藏町七 增田貨物自動車運送部 電話七三七〇番



## 暴論也甚一 **多**造廳 令の 遵奉』は

しきもの

事實を調べるは司法官の義務

續行公判

の職極的援助のあつか事は明かで

火曜會に

朝鮮共産黨員の引入

の注目はこの一覧にかけられ 無を描ふべく、これに野しと 注目の焦點

抗争 は絶るで戦治すべか 

佐郷屋留雄等の

豫審終結す

濱口首相狙擊犯人

理曲件は像響を遂げ事件も

間島共產黨事件

襲擊、爆破、放火

限

戦慄すべき直接行動

常に見を第へ驚然の意民等 審決定書

にた。 この暴動は極めて計場的無機に行 脚ち龍栗を完全に孤立せしめた上 機同の とたのに日火か切り日本製館を開から 戦策に対 大力 と と で 交戦しつ。ある中か別動家は早く こで 交戦しつ。ある中か別動家は早く こで 交戦しつ。ある中か別動家は早く こで 交戦しつ。ある中か別動家は早く 家は東福里を 大 したのに日火か切り日本製館を 一般 大力 と 大力 と ない から では 大力 と ない から を は 一 は ない ない から で と ない ない から で と で 交戦 しつ。ある 中かり 動家は 早く ない から で と ない から で と ない から で と ない ない から で と は ない ない から で と は から で と ない から で と は から で と ない から で で ない から で と ない から で で ない から で と ない から で と ない から で と ない から で と ない から で で ない から で と ない から で で ない から と ない から と ない から と ない から と と ない から と ない か

が興へられるグメー明日も・・・が興へられるグメー明の検名

であれるグネー利用者にさり をあかれ、業者は客の無い場 の一で客の報の合ひをなりた。 の到着の際

東車 せんさすれば必ず行き まりか何にも不愉快な態度を記しる自動車側 をおいる と 一覧を転・軽日町

肌九時より北公園テニスコー連滿織對全撫順軟式庭球試合

メダ對滿俱一回戰 午後三 -時三十分より

あれちや無い方がました、遠いものが多いので心あるものは

飛行機部を新設か

「實現させたい」

秘書将本重道さ へば如何にも

一寸奇妙にも思へるのであると相場がきまつた點から言へ さ云へば若いも

い安番

外務省のお歴々さ雖も三舎を避さ元氣にかゝつたら如何な今の まではいかないが松本秘書の口に氣者である。腕のがは八丁さかどうしてどうして口八丁の大

くざんな公使で

待ち切れぬダンス黨

ゆふベホテルで社交ダン

日本に前例なき上戸黨の特典

エロ取り締りに苦心したあこ

かれのダンスながお公式ながら難なしい社交ダイズ公然と大手をふつて難り狂ふことが出来る

でも「ウンアノ髪か、あの髪に抗戦をつけて難ければ公使に ももう公使になり」を根本さん に抗戦をつけて難ければ公使に に抗戦をつけて難ければ公使に もなれぬ、後つて後れても「オ もなれぬ、後つて後れても「オ のだ、内田伯には頭の上がとれ野を繊維も秘書に見扱いた 見ら角ヨボく流さんなんかさ

防空映畵延着

きまいてゐる、右は交通機関

堅い鐵鎖に繋れ

生れ出る

ス場

ある、日本内地では電気を帯びたさあり日本全國に前例ない特典で

巧みなる魔手の

指頭に躍た鮮共

鮮共滿洲部の末路史

選挙が あがつてゐる、右につ 道を歩むものさみられ非難の ・・機にるものさしては本質能に外 7、あそこの駐車場のまってゐるのだが、まだあってゐるのだが、まだあってのでが、まだあ

での区がになったのが多い。 での区がになったので、旅で、月経の前慢から女の世話までの区がになったので、旅での区がになったので、旅での区がになったのが多い。 さして人事、會計、條約、慣例

整械連續後において公院する智楽談響の覚察機能は二十八日夜

流順對大連滿鐵庭球試合 ダ對滿俱第 午前九時より北公園テニスコー 三時より 回 球

て

潜水作業 愈々開始 質現はさせたいものだ

けふ旅順へ

七年五月野戦銀道隊に動物以来の 月瀬氏に記念品 明治 事さなった

片砌博士鑑獎

第三番の 榮 整 楽を 合む

引経流力強殊特新最

はり流順に頭腕する事になり既 に世七日午後より潜水器具作業用 に世七日午後より潜水器具作業用 にかてゐる「白地に十字日の丸」の 田 さいなつてぬるが有志能氏は七月 まいなってぬるが有志はりを説明したの代が年氏に記念記述の変響することとなった、問記念記の選響は変む人に一低されることとなった。問記念記しているの選響は変む人に一低されることとなってぬるが有志能氏は七月 記の選擇は豪起人に一任されるこれでよってあるが有志諸氏は七月までにだ名、金額を滿鐵本社 たいさ すぎ去る六月十三日附を以て思ひ日瀬謹吾氏はいよく 待命期間も

ハウスフラグを夏空に青くからげ ダン雲助退治

題の書東子

本館東京西尾商店

御用命は一

共立公司工事部

3

(0)

3.製造工程の合理化から2.工手の熟練から

〇家 具 製作〇十

亀の子が

優秀な理由

埠頭玄關の朦朧タクシーに 水上署の徹底的取締り 内連鎖街扶桑仙館で披露裏を行ふ 二十八日攀式同日午後六時より市 二十八日攀式同日午後六時より市 上り籐内晃氏妹鞍子姨の繰談整ひ 二十八日攀式同日午後六時より市 医家ほ

曜の催し 世界の鰕森學者及び臨床際家は最も有った。

全國薬店に販資

量

世の 〇五氏語過

•

本邦紫東工場に於て紫那しはこのサントニンを酢栗しはこのサントニンを酢栗し 学的効果に於て断然他の概念をなったるものにして、その薬物

0

國公人

家畜飼料

種各

(O)

家庭記念かれて と離りを飲かし長鸝を保つ事が出來ますと離りを飲かし長鸝を保つ事が出來ますと離りを飲かし長鸝を保つ事が出來ますと離りを飲かし長鸝を保つ事が出來ますとなりを表してを明まります。

英語奉仕额譯、添削、英文作成、 大連南山麓楓町二二八 吉 岡 愛

進祥行

帝王の煙草 

煙草の覇王

店理代總

夏の 大賣 品品 割 弓

是非御立寄り 防空演習の 28 日 (本日より五日間) 29 月 ップを切つて廉賣戦線に異狀あり 30 水 木

運御婦人用海水町 を スリッツネル自靴 を スリッツス製短い を スリッツス製 を スリッツス製 を スリッツス製 を スリッツス の 20 の 2

大山通 **派記注** 

版大·京東 編 江 社会式器

「何よりグリコ」 トル…(乗獲回)

一粒三百メー 運動に

て